

## 「2022 介護認知症なんでも無料電話相談」の結果報告について

11月11日（金）の「介護の日」、中央社保協などの呼びかけで「介護認知症なんでも電話相談」が実施されました。全国〇〇都道府県で相談窓口を設けて実施され、秋田県では6件、全国では〇〇〇件の相談がありました。

### 認知症の人と家族の会秋田県支部」の協力も得て

秋田の電話相談には「認知症の人と家族の会」の石村会長、武石副会長、また、社保協介護部会渡部幸雄部長、事務局から西丸副会長、佐竹事務局長等5名が参加、中通労組会館で、午前10時から16時まで行われました。

相談者は本人3人、家族3人、また男性4人、女性2人、年代別では60代2人、70代2人、80代2人、介護疲れ2人、生活苦1人、コロナ関連2人でした。国への要望は中央社保協を通じて、また県、市町村等への要望は、県社保協が改善を求めて要請いたします。

### 電話相談の結果

#### 相談A（男性、家族）

秋田市在住の姉夫婦。姉の夫は脳梗塞後遺症右半身まひで車いす生活。最近夫が暴力を振るうようになった。介護サービスは週2回デーサービスを利用。このままでは姉が着かれて大変だ。「誰に」相談したらよいか……………

#### アドバイスA

まずはデーサービス利用の担当ケアマネに ②夫が暴力的行動に主治医相談 ③ケアマネがない場合は地域包括支援センターへ ④姉夫婦や弟（相談者）達だけで抱え込まずに周りに相談を。

#### ★相談B（女性、家族）

夫80代、要介護2、自宅で妻が介護している。所得が低いが生保護をうけるまでではない。おむつ代がかかり、自分たちの年金だけでは生活が苦しい。担当ケアマネがいるが、介護度が上がれば介護サービスなどを利用した場合負担が多くなるので、「要介護2」のままの方がよいと言われている。（ベッドと車いすの利用のみ）保険料なども生活が苦しくおむつ代だけでも介護にかかる費用が大変。このような生活をしている家族もいることは国に知ってもらいたい。国に対して要望してほしい。

#### アドバイスB

全国で介護相談をしている。国に対して介護改善に全力挙げます。

#### ★相談C（男性、本人）

介護問題にまつわる「介護事故」「老々介護殺人」「介護疲れからの心中」と全国、県内で発生している。このようなことをなくすためにも国、県、市町村は介護問題にしっかり取り組んでほしい。

アドバイスC

皆さんの声、実態を聞き取り、関係機関に訴えていきます。

★相談D（秋田市 女性）

突然介護施設が閉鎖されることになり、解雇通知を受けた。未払い賃金があり、知人に相談、労組と弁護士に相談し、少なくとも働いた賃金は支払ってもらおう。このような閉鎖は原因もよくわからないが職員、利用者がとてつもない苦勞をすることになる。もっと介護事業者は社会的責任があると思う。

アドバイスD

様々な産業の事業者が介護事業に参入しているが、社会的責任を果たさせるとのご指摘は最も。利用者も職員も大変な苦勞をされていると思いますが、私達も支援しますので頑張らしましょう。

★相談E（秋田市 男性）

介護事業所でコロナ感染が広がる。職員から施設内利用者に広がり施設全体に広がった。利用者は市設内で療養することになり、職員不足しているため自宅で療養することもできずに感染した利用者を会後せざるを得ない状況だった。介護施設ではしっかり検査をしてほしい。職員の応援もしてほしい。年間7000万円くらいの減収になったいるそうだが、国や県で財政支援をしてほしい。

アドバイスD

秋田県では施設の職員が感染した場合、社会福祉協議会に職員応援の体制を委託しているが、実際にはほとんど周知されず知らない事業者が多い。私どもの県に要望しているが、皆さんからも要望を出してください。声をあげることが重要です。

★相談F（秋田市 男性）

妻がデーサービスに通っていたが施設で感染が広がりコロナに感染。自宅で濃厚接触となった自身も感染したが、妻と二人で自宅で療養した。食事の買い物に出ることができなかつたで、アマゾン頼んで何とかしのいだがとても不安だった。もう少し、行政の手がしっかり届くようにしてほしい。

アドバイスD

皆さんの声、実態を聞き取り、関係機関に引き続き要請を行います。

#### 全国の相談の特徴 央社保協まとめ

コロナ禍で施設での介護も在宅での家族による介護も、大変困難な状況が続き、やれる範囲で自己努力を行ってきたがもう限界、なんとかして欲しい、まずは思いを受け止めてほしいとの悲痛な叫びが全国各地で出されました。コロナ禍以前から度重なる介護サービス利用抑制・制限の政策がある中で、追い打ちをかけるコロナ禍という事態の中でさらに一層介護利用者、家族、介護従事者が苦しめられている。昨年と比べて2倍の相談件数となっており、あらためて、介護現場が認知症介護サービスの充実を求めていることがわかりました。